

みんなの広場



16

地域に支えられ、

のびのび育つ鹿小っ子

鹿又小学校

今回は、鹿又小学校を紹介します。

鹿又小学校は、明治6（1873）年に鹿又村本町光明寺を仮教場に開校しました。今年で、134歳になる歴史のある学校です。

北から東に向けて旧北上川が流れ、国道45号線が学区の東側を縦断しています。

北上川については、4年生が総合学習の中で調べたり、調査をしたりします。ゴミ拾いやカヌー体験もしています。

また、すぐ隣に河南高校があり、3年生は、総合学習で高校の畑を貸してもらい、河南高校の先生や高校生に作業の仕方を教わりながら野菜作りをしています。



▲北上川でのカヌー体験

地域の人は教育への関心が高く熱心であり、学校にたくさん協力してくれます。また、育成会行事も盛んです。子どもたちは、地域に見守られ、支えられながら生活しています。

▼河南高校で説明を受けている様子



▲育成会による4、5、6年生の合同の宿泊研修

にぎやか家族 22

高木



後ろ中央が彩音さん、手前右から舞香ちゃん、大愛ちゃん、結奈ちゃん

杉山 彩音さん (11歳)
舞香ちゃん (8歳)
結奈ちゃん (5歳)
大愛ちゃん (3歳)

《将来の夢》
お医者さん
床屋さん
床屋さん
ママ

お母さんから

子ども達4人の血液型はそれぞれバラバラで、性格も違いますが、何か困ったことがあるときは、姉妹助け合って元気に育ってほしいです。

今月の表紙から

今月は、マイタケを紹介します。日本に自生するきのこのなかでは、香り・食味・食感とも最高の部類に入ります。

名前の由来は、見つけた人がうれしくて舞い踊ることからその名が付いたとも、形が、人々が集まって舞い踊っているように見えることからとも言われています。

もともとは広葉樹の根元に生え、毎年同じ場所です採れますがその採取場所は、家族にも内緒にするほどの幻のきのこでした。

現代では、栽培技術が進み、一年中手に入ります。

食べ方は、マイタケご飯・テンパ・汁物などさまざまです。ただ、生のマイタケを茶碗蒸しにすると固まらなくなるので、30秒以上熱を通して食べます。

でるから使うといいそうです。

市内の稲井地区にはきのこの栽培を行っている方が何軒かあります。今回は、日野きのこ園におじゃまして栽培工場を見せていただきました。菌床栽培方式で、マイタケを栽培しています。春・夏・秋の季節を人工的に作り、30数日かけて育てたマイタケを、毎日、市場や直売所へ出荷しているそうです。



日野信章さん

サークル仲間

なかま
②④

ひまわりのように

明るく元気に

ひまわりの会

今月は、桃生地区のひまわりの会の皆さんを紹介し

「ひまわりの会」は、桃生町長生大学のスポーツダンス教室受講生のグループです。

ひまわりの会が発足したのは、平成19年3月のことです。最初は仲間たちが集まる新年会などで日々の練習の成果を披露していましたが、せっかく練習してきたダンスをポフンティア活動に活かさないかと思い、ひまわりの会を設立しました。

主な活動の内容は、スポーツダンスだけではなく、舞踊(マドロス舞踊など)、カラ



▲ひまわりの会の皆さんです



▲スポーツダンス

オケなど多彩な演出で、福祉施設や老人クラブの行事などに出演し、最近では、市外からの出演依頼もあり活動の幅も広がってきています。

今後は、桃生地区を中心に活動して行き、見ていただく皆さんに、明るく元気になつてもらえるようがんばりたいと思います。

ちなみに、あまり聞きなれないこのスポーツダンスとは、一般的には社交ダンスと同じですが、きわめて運動性と芸術性が高く、将来的には、オリンピックの正式種目になるかもしれないスポーツです。

羽ばたけ！ 若人 ⑤



佐藤 のぞみ さん
(飯野川中学校3年生)

8月8日～10日までの3日間、福島県いわき市で行われた「平成19年度東北中学校体育大会」の第28回東北中学校陸上競技大会「共通女子200m」で、見事第2位(26秒48)になった飯野川中学校3年生、陸上部の佐藤望さんを紹介しします。

佐藤さんは、小学校5年生のとき、旧河北町の陸上競技大会100m種目で優勝したのをきっかけに陸上を始めました。その後、河北陸上スポーツ少年団に入



団し、小学6年生の時には「全国小学陸上大会」リレー競技で全国2位、中学1年では「東北中学校体育大会」1年女子100mで優勝するなど、さまざまな大会に出場し、輝かしい成績を挙げています。

佐藤さんは、「中学2年生のとき、ジュニアオリンピック(横浜市)に出場し、100m種目で第2位になったことが、一番の思い出です。100mから200mに変えたのは今年からで、体調管理やベスト体重の維持に努めるよう、普段の生活から気をつけています。競技では、勝つという強気な心で、スタートラインに立っています。」と話していました。現在は、10月5日から開催される「秋田わか杉国体」に出場するため、練習に励んでいます。

これからも、強い意志を持ち続け、目標に向かってしっかりと進み続けて欲しいと思います。